



市内中学生の不登校

須藤 功



問 令和元年度全国中学生の不登校率は3・94%、宮城県は5・10%。宮城県の不登校率は全国トップクラスであるが、岩沼市は県より2%程度高く全国より3%も高い7・04%である。教育長はこの状況をどう捉えているか。

教育長 各学校現場の教員も大変な思いをしています。やはり教員は自分の学級とくに不登校の子がいたりすると、かなりの負担です。心の負担です、どうしているだろうかとか、そういう意味でいろいろな方策を打っていますので、こういったものを早く改善したいと思っています。

学校の外で出席日数を
問 子どもを学校の外に預けるといふ考え方があってはいいかと思いますが、私は思っている。例えばフリースクールや学習塾で出席日数を満たすことを検討してはどうか。
学校教育課長 やっている内容を確認しながら、出席、大丈夫だといふのであれば、そういうことは出席日数として計上することが

可能ですので、そのようなお答えをしておきたいと思えます。

問 市がお金を出して預けてもらえば、90人ぐらいいる不登校者が少しでも減るのではないかと思うがどうか。
学校教育課長 子どもたちと学校で相談し、保護者も含めた教育相談になっていくと思えます。そういった方向になれば、その方向に進めていく形で流れていくと思えます。

問 市長は、岩沼の未来の子どもたちのことをどう考えているのか。
市長 基本的にはお互い助け合いながら困難を乗り越えられる、心の強い子どもたちが必要ではないかと願います。お互いに助け合うような、そういう気持ちを持ってほしいと思えます。一般的なお話になりますが、子どもたちが立派に成長するように、我々がしっかり見守っていくことが大事と思えます。

◎その他の一般質問
・仙台空港24時間化覚書



森林経営管理制度と森林環境譲与税

高橋 光孝



問 森林経営管理制度に係る取組は、現在どのような状況か伺う。
市民経済部長 森林経営計画が未策定の森林のうち、まずは防災、水源の面で必要性が高いと考えられる森林から取り組んでいきます。現在は制度の研修、それから令和3年度に導入予定の管理システムに向けた準備に取り組んでいます。

問 経営管理権集積計画の策定状況はどうか伺う。
市民経済部長 初めに取組が必要と思われる箇所の選定、森林の現状の調査、所有者の意向確認を行った上で経営管理権を市に設定してもいいという方々について、集積計画の策定を行う流れになると考えています。

問 森林環境譲与税だけでは、森林整備は非常に予算不足と考えられる。岩沼市国土強靱化計画の予算とリンクさせ、面として整備してはどうか伺う。
農政課長 国土強靱化に関する補助事業なども考慮した一体的な計画をつくりたいと考えています。

問 森林環境譲与税の交付額はいくらか伺う。
総務課長 令和2年度及び3年度交付見込額は、477万5000円です。

問 森林環境譲与税の交付額はいくらか伺う。
総務課長 令和2年度及び3年度交付見込額は、477万5000円です。

問 森林環境譲与税の交付額はいくらか伺う。
総務課長 令和2年度及び3年度交付見込額は、477万5000円です。